

人を愛し、国を愛し、
勤めを愛す

いちむら きよし
市村 清

[1900-1968]



石油、清涼飲料、デパート、リースなど次々に新分野へと進出し、常に時代を先取りした市村ですが、根底にあったのは「人を愛し、国を愛し、勤めを愛す」という「三愛精神」でした。故郷への思いも熱

た。座石の銘は「人の行く裏に道あり花の山。常識の裏をかくアイデア社長だった市村は、終戦直後、東京・銀座4丁目角に食料品店を開きましたが、女子学生アルバイトによる巧みな市場調査により、消費トレンドをいち早くつかみ、婦人服専門店に業態転換。本業の光学部門でも1950年に低価格の二眼レフカメラを発売し、一大ブームを巻き起こしました。



1964年、マイアミ市に日本庭園を寄贈し日米親善に貢献。同市の名誉市民として大歓迎を受ける

く、母校の北茂安小に講堂を寄贈したほか、東京五輪の前年の1963年に完成した佐賀県体育館(現市村記念体育館)には私財2億1千万円を投じたほど。企業誘致にも奔走し、県内の民放テレビ開局にも尽力しました。亡くなる直前には、財産の大部分を寄贈して「新技術開発財団」を設立。独創的な日本の科学技術の実用化を後押ししようとして創設された「市村賞」は、ベンチャービジネスのパイオニアだった故人の情熱を今に伝えていきます。

(協力：佐賀新聞社)

わがまちゆかりの 偉人伝

さが温故知新 2019

時代を先取りした「起業の神様」

戦後の高度経済成長期、松下幸之助や本田宗一郎と肩を並べる実業家として、「起業の神様」とも呼ばれたのが市村清です。1900年、北茂安村(現みやき町)の農家に生まれ、佐賀中学(現佐賀西高)に進んだものの、経済的理由から中退し、野菜の行商で家計を助けました。その後、銀行勤めをしながら夜間大学に通い、保険外交員などを経て、35歳の時にリコーの前身となる理研感光紙株式会社を創立しました。

く、母校の北茂安小に講堂を寄贈したほか、東京五輪の前年の1963年に完成した佐賀県体育館(現市村記念体育館)には私財2億1千万円を投じたほど。企業誘致にも奔走し、県内の民放テレビ開局にも尽力しました。亡くなる直前には、財産の大部分を寄贈して「新技術開発財団」を設立。独創的な日本の科学技術の実用化を後押ししようとして創設された「市村賞」は、ベンチャービジネスのパイオニアだった故人の情熱を今に伝えていきます。



1963年、寄贈した県体育館のテープカットをする市村夫妻(中央)(佐賀市城内)

オオキンケイギクの駆除にご協力ください

オオキンケイギクは繁殖力が高く、生態系を壊すため、特定外来生物に指定され、栽培や生きたままの運搬等が禁止されています。県内でも生育地を拡大し、在来種へ大きな被害を与えています。見つけたら土地の管理者へご連絡ください。



オオキンケイギク

詳しくは 有明海再生・自然環境課
☎0952(25)7080

県立文化施設 イベントスケジュール

施設名	5月	6月上旬
博物館 美術館 ☎0952(24)3947 (佐賀市)	アトリエ移設1周年記念展 岡田三郎助の花物語 -万花描く辻永とともに- ●5/6(振休・月)まで [追悼]人間国宝 中島宏展 -永遠の青磁- ●5/6(振休・月)まで 岡田三郎助(書画) 最上大業物 忠吉と肥前刀 7/15(祝・月)まで	
佐賀城本丸 歴史館 ☎0952(41)7550 (佐賀市)	GWイベント(昔風衣装体験、昔遊び体験など) ●5/6(振休・月)まで	歴史館ゼミナール(第176回) 「日本の城の誕生と日中外交」 講師/佐賀城本丸歴史館長 七田忠昭 ●5/18(土) 13:30~15:00
名護屋城 博物館 ☎0955(82)4906 (唐津市)		朝鮮通信使の書画 6/9(日)まで 第56回特別史跡 「名護屋城跡並びに陣跡」 史跡探訪会 ※要資料代 ●5/26(日) 10:30~12:00
九州陶磁 文化館 ☎0955(43)3681 (有田町)	第116回 有田国際陶磁展 ●5/12(日)まで 昨年の有田国際陶磁展	第28回 陶千坊展 5/28(火)~6/2(日)
宇宙科学館 ☎0954(20)1666 (武雄市) ※要観覧料 5/8(水)は臨時休業	春の企画展 「ビーコロ®2019」 ●5/6(振休・月)まで	ジオフェスタ2019 ミネラル万華鏡を作ろう ●5/11(土)~12(日) 字幕付きプラネタリウム 「今夜の星空散歩」-春の星座を楽しもう- 5/25(土)~26(日) ●●

※4月27日(土)~5月6日(振休・月)のゴールデンウィーク期間は全館閉館します

休館日 毎週月曜日(祝日・休日のときは翌日/九州陶磁文化館は翌日も開館)、ただし佐賀城本丸歴史館は、無休。図書館は、5月29日(水)休館 ※毎月最終水曜日
公文書館は毎週月曜日

相談窓口のお知らせ 4月27日(土)~5月6日(振休・月)は大型連休ですが、土日祝日に開設の相談窓口は、通常通り開設しています。詳しくは 佐賀県 相談窓口案内 検索

佐賀県の最低賃金

最低賃金の件名	時間給	効力発生日
佐賀県最低賃金	762円	2018年10月4日
特定(産業別)最低賃金		
一般機械器具製造業関係	847円	2018年12月28日
電気機械器具製造業関係	816円	2018年12月26日
陶磁器・同関連製品製造業	763円	2018年12月8日

※詳しくはホームページをご覧ください

佐賀県 最低金額 検索

お問い合わせ 佐賀労働局 労働基準部 賃金室
☎0952(32)7179

詳しくは 産業人材課 ☎0952(25)7100

5月実施 パブリック・コメント ご意見をお寄せください

[5月14日まで]

▶「一佐賀県総合計画2019-人を大切に、世界に誇れる佐賀づくりプラン」(仮称)素案

詳しくは

広報広聴課 ☎0952(25)7351

佐賀県 パブコム 検索

サガン鳥栖

5月Jリーグホームゲーム日程

場所/駅前不動産スタジアム

5月11日[土] 14:00~
VS ガンバ大阪

5月26日[日] 14:00~
VS 鹿島アントラーズ

詳しくは

佐賀県プロサッカー振興協議会
☎0942(81)5290

サガン鳥栖 検索

佐賀県の推計人口

平成31年3月1日現在

人口 817,739人(前月比360人減)
男:387,213人 女:430,526人

世帯数 311,037世帯(前月比172世帯増)

ゆかりの場所

市村記念公園

2001年、リコー三愛グループが市村の生誕100年を記念し、みやき町市原地区の生家跡を整備した。石畳で広さ約500平方メートルの園内には、「三愛精神」が刻まれた市村のブロンズ胸像が建ち、生家の庭に残っていたソテツやモチノキもそのまま移植。市村の遺志に触れることができる。



場所 三養基郡みやき町白壁

せいけいあん 清恵庵

市村の遺志により、1973年、幸恵夫人が寄贈。佐賀城の広い南濠に面した茶室で、名称は市村夫妻の名前に由来している。事前に予約をすれば、無料で内部の見学が可能。有料で貸し出しも行われている。



場所 県立博物館敷地内(佐賀市城内)
☎0952(24)3947